

09s チームリーダーのための人に教える技術 ～自分で考えて動ける人材を育てる～

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	NISA研修室（住所：〒850-0032 長崎市興善町4番6号）
・講師	福岡ソフトウェアセンター(FSC)講師：宿澤 直正
・開催月日	2026年10月1日(木)・10月2日(金)
・実施時間・日数	9:30 ～ 17:30（7時間/日）・2日間（14時間）
・受講料(税別)	94,560円
・教材料(税別)	6,000円

2. 対象者

「自分で考えて動く人材」の育成を必要とするプロジェクトマネージャ、リーダーの方

3. カリキュラムの概要

ITプロジェクトを成功に導くためには「自分で考えて動けるメンバー」が必須になっているといえます。そのためにコーチングなどの手法による「気付き」を重視する場面が増えています。ただし、わからないことだらけの新人や、仕事がうまくこなせていないメンバーには、コーチングとともに、きめ細かく丁寧に教えるティーチングも必要になります。つまり、「気づき」の元となる「知識」は教える必要があり、そのうえで、学ぶ意欲を高める「教え方」をすることが大切です。この研修ではITプロジェクトを成功に導くための「自分で考えて動けるメンバー」を育てる「教え方」を様々な角度から学びます。

4. カリキュラムの詳細

2日間(14時間)

	科目	時間	科目の内容
10 月 1 日	◎オリエンテーション【講義】	1.0h	
	1. 「教える」とはどういうこと？ 【講義・演習】	1.5h	(1)「教える」とはどういうこと？ (2)「教える」ときに発生する障害とは (3)「教える」ために学ぶこと
	2. 教える前に行うべき準備とは 【講義・演習】	1.5h	(1)相手に教える前準備の「質問」 (2)自分を知り、相手を知って教える
	3. 「知識を教える技術」を考える 【講義】	1.0h	(1)「教え方」についての誤解 (2)教え上手な「指示」の出し方 (3)基本的な学習モデルについて
	4. 上手な「知識の教え方」を知る 【講義・演習】	1.0h	(1)仕事の全体像とつながりを見せる (2)相手に「正確」に伝える (3)知識を定着させる教え方
	5. まずは「ちゃんとやりなさい」 から抜け出す 【講義・演習】	1.0h	(1)一方的に話しては相手は納得できない (2)なぜ、何を学ぶのかが曖昧では動けない (3)尊重の気持ちなしでは相手に届かない

	科目	時間	科目の内容
10 月 2 日	6. 「意欲(モチベーション)」とは何か？ 【講義】	1.0h	(1)モチベーションとは何か (2)モチベーションに関する理論 (3)メンバーのモチベーションを上げるには
	7. 意欲を引き出す教え方とは 【講義・演習】	1.5h	(1)学ぶ場を楽しいと感じる雰囲気づくり (2)教える人の心構えと意識 (3)目標の達成をサポートする
	8. メンバーの「行動」を変化させる教え方 【講義】	1.0h	(1)メンバーの「行動」にフォーカスする (2)優秀な人から「行動」を学ぶには
	9. 相手の癖や性格で教え方に变化 【講義・演習】	1.5h	(1)プライドが高い人 (2)「自分ができる」と勘違いしている人 (3)なかなか質問してこない人 (4)やる気が見えない人 (5)同じことを何度も言わせる人 (6)言った事しかやらない人 (7)細かいところまで聞いてくる人
	10. 場面別のメンバーの教え方 【講義・演習】	1.5h	(1)メモを取らせて活用方法を教える (2)報連相の場面で教える (3)会議やミーティングで育てる
	◎総まとめ 【講義】	0.5h	自分に合った教え方の気付きを整理する
	計	14.0Hr	

※コース改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

1. 「自分で考えて動ける人材」を育てるための「教え方」を身につける
2. メンバーのやる気を引き出す「教え方」を身につける

7. ITSSレベル

2-3